

令和7年度 第2回学校関係者評価委員会議事録

令和8年2月24日（火）

10時30分より保育参観、年長組なわとび大会を見ていただき、その後子育て支援センターにおいて第2回学校関係者評価委員会を始める。

園長より、本日の保育について説明をする。続いて、保護者からの養生幼稚園の教育に関するアンケート結果報告をし、教職員の自己評価について報告をする。

また、養生幼稚園年間教育テーマ（7・8年度）の経過を説明する。

○学校関係者評価委員との意見交換

- ・子どもたち一生懸命になわとびを跳んでいる姿に感動した。
 - ・年長児が頑張っている様子を下のクラスの子どもたちが、じっと見て応援している姿も感心した。
 - ・途中で失敗して止まってしまった子が、跳び続けている友だちを「頑張れー、頑張れー」と応援する姿やみんなが一つになって大きな声で応援する子どもたちに胸が熱くなった。
 - ・今年は豪雪とさらにインフルエンザで休園措置を取り、保育に大きく影響して出来なかった行事やなわとび大会も今日になったことから、小学校の授業の遅れなどないか、またタブレットの活用など話題になった。
 - ・小学生になると一人ひとりタブレットを使い、宿題もタブレットで行う現状である。
- 最後に園長よりなわとび大会は全員が何回跳べるかを目的ではなく、自分からやってみよう、挑戦してみようという心を育てたいと願っている。小さな失敗も悔しい思い、頑張ってきた時の喜びをたくさん経験してほしいと思う。
- 次年度はさらに歯の健康について、食育について保育を深めていきたいと思う。